

傍聴で頑張る気持ち
をもらおう！

昌農内 T・M

議会の第1回・第2回の定例会を傍聴させていただいた。町政全体に対する質問が、それぞれ担当部門の議員さんから行なわれた中で、私の関心のある観光行政についての町側の考え方の答弁が

あり、より耳を傾けた。

松前町が如何にすれば

元気になり、発展してい

けるのかを考えた末、打

ち出したのがエミフル+

a観光資源開発であり、

その為のアクションを起

こした。これには町の協

力が不可欠であり、それ

に対して前向きな答弁を

聞くことが出来、頑張ら

ねばと言う思いを新たに

することができて、傍聴し甲斐があった。

私たちの想いを受け止

め、質問していただいた

議員さんに感謝したい。

今後は、観光に限らず、

町政全体に対する関心を

深めていきたい。



傍聴席

百聞は一見に如かず

北黒田 I・N

議会の傍聴は何度か経験していますが、高齢化するにつれ、腰が重くなり、長らくご無沙汰してしまいました。この度、知人からのお誘いもあり町議会を傍聴する機会を得ました。

生で見る議会は、厳粛

の中にも熱気が感じとれ、傍聴している私さえ

協議者の一員になったような錯覚を覚えました。

受付の際、資料として

いただいた通告書には、

協議する議題の件名や要

旨が詳細に記録してあ

り、登壇する六議員の町

政への意気込みや熱意を

感じました。質問する姿

勢にも毅然とした態度が

見られ好感が持てまし

た。

また、答弁する町職員

間に分かりやすく、適切に対応し、町政の活性化

を目指すにふさわしい意

義ある協議だったと思

います。

少し気になったのは傍

聴者数です。『議会だよ

り』の「傍聴席」欄を見る

度に気になっていました

が、今回もまばらの傍聴

者でした。

今は、情報化社会、議

会の様子や結果を知る機

会が数多くあり、昔なが

らの二者による質疑応答形式の協議に魅力を感じ

ない人が増加しているの

かも知れません。政治は

なれをよく耳にする昨今、

少し心配です。

「百聞は一見に如かず」

経験のない人は、是非体

験してみてください。

「町民の声」を
お寄せ下さい



ご意見・ご要望などをお寄せください。

次号議会だよりの掲

載の締切りは8月末で

す。

投書多数の場合は、

委員会で掲載文を決定

させていただきました。

あらかじめご了承ください。

300字程度で必ず
名前・住所・連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。

【宛先】

松前町筒井631

議会広報常任委員会「町民の声」

Fax 985-4148

E-mail

500gikai@town.masaki.ehime.jp

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも傍聴できます。

本会議は、町ホームページでライブ中継を行っております。また、議会終了後、録画配信も行っております。ご覧ください。

議会は、本会議と各常任委員会に傍聴席を設けて公開しています。

多くのみなさんの傍聴をお待ちしています。

(次回は8月下旬〜9月上旬の予定です。)

